

生涯現役支援事業

委託事業者募集にかかる質問及び回答

2024年4月26日更新

	該当箇所	質問	回答
1	仕様書 P2 5 (1) カ 周知について	ポスターではなく、チラシでも支障ないか。	ポスター「等」としておりますので、チラシの方が効果的と考えられるのであれば、支障ありません。
2	仕様書 P2 5 (2) オ (イ) 講義の内容	同じ時間帯に、2コースを並行して開催しても良いか。	問題ありません。 ただし、参加者が同一日に両方のコースに参加できるよう、時間帯を分けて開催する想定をしています。
3	仕様書 P2 5 (2) カ 講義用テキストの作成	映写するパワーポイントをプリントアウトしたもので支障ないか。	支障ありません。
4	仕様書 P2 5 (1) ウ 実施内容	相談内容を本人にあらかじめ確認することは可能か。	市町村と受託者間での調整次第です。 例えば、申込書に「主な相談内容」といった項目をつくり、市町村に申し込み後、市町村から受託者へ送ってもらうスキームとすれば、事前に相談内容を把握できるかと思えます。
5	〃	相談内容は個人情報になるが、受託者において保存するのか。保管年限は。	委託事業にかかる書類等の保管年限は5年です。受託者において保存していただく想定ですが、個人情報のため保管が難しいという場合は、県で相談記録を回収することも可能と考えます。
6	〃	個人情報を扱うにあたり、本人へ書面にて同意をとる必要はあるか。	特に必要と考えておりませんが、受託者において書類をとる方が、個人情報を扱う上で良いと判断される場合は、そのように対応していただいて差し支えありません。
7	仕様書 P2 5 (1) エ 実施時期及び回数	月2回とあるが、1回しか実施しない月があれば翌月に繰り越しても良いか。	合計で20回実施していただければ差し支えありません。
8	〃	1日に午前と午後に3面談ずつ実施し、2回とカウントしてよいか。	差し支えありません。

9	〃	計 20 回以上実施してもよいか。	差し支えありません。
10	〃	出張相談は市町村の希望があったらすぐに出張（例えば明日来てくださいという希望があればそれに対応）しなくてはならないのか。	市町村と受託者間での調整次第ですが、あらかじめ開催日を調整して決めて、それに向けて周知を行い、事前予約を受け付けて実施するため、開催決定から実際の開催日までには一定の期間を要するものと考えております。
11	〃	出張相談を実施する曜日を受託者で予め決めてよいか。	実施日は市町村と受託者間での調整次第ですので差し支えありません。ただし、特定の曜日については相談員の都合が悪い、といった特段の理由がなければ基本的には市町村の希望に応じて実施していただけると良いかと思えます。
12	〃	出張相談実施の何日前まで予約を受け付けるのか。	市町村と受託者間での調整次第です。例えば、開催日の 1 週間前まで予約を受け付け、5 日前までに市町村から受託者へ報告してもらうなど、受託者において自由に調整していただいて差し支えありません。
13	〃	事前予約受付は市町村において行ってもらうこととしてよいか。	差し支えありません。なお、県から市町村に対して行う希望調査の中で、予約受付業務を市町村で行うことの可否を確認する項目を設ける予定です。
14	仕様書 P2 5（1）カ周知について	ポスターの作成部数は。	提案次第ですが、20 回の実施を目標としていますので 20 枚程度を想定しています。
15	〃	ポスターは開催回ごとに作成する必要があるか。	提案次第ですが、すべて同じポスターで差し支えありません。例えば開催場所や申込先は各市町村において記入できるようにする方法もあるかと思えます。
16	仕様書 P2 5（2）ア開催地域及び時期	開催市や日程まで提案するのか。	開催市や会場はご提案いただきたいですが、開催日は会場の空き状況によるので、開催時期のみ示していただければ結構です。
17	〃	昨年度の開催地域は。	昨年度は全 10 回開催し、名古屋 4 回、尾張は一宮と小牧で各 1 回、三河は豊田と刈谷で各 1 回、豊橋で 2 回開催しました。

18	仕様書 P2 5 (2) イ会場及 び講師の手配	「詳細な日程及び開催場所 は、県と協議の上決定する こと」とあるが、例えば小 牧市で開催するという提案 をしても、県との協議で一 宮市での開催となる可能性 もあるのか。	お見込みの通りです。 契約後に市町村とも調整を行い、提案 時に想定していなかった問題点等につ いて協議の上、決定することとしま す。
19	〃	セミナー講師は何らかの資 格保有者である必要はある か。	特に資格保有者であること等といった 縛りは設けていませんが、提案時には どのような実績のある方かを示してい ただけると良いかと思えます。
20	仕様書 P2 5 (2) オ (イ) 講義の内容	参加者は片方のコースのみ の参加でも良いのか。	片方の参加も両方の参加も、いずれも 可とする想定です。両方参加する方は それぞれで1名と考え、のべ240名の 参加を見込めるようにしてください。
21	募集要項 P1 6 応募資格	(3) 中高年齢者の就労支 援実績は、誰がどこに就職 した、といったような細か い情報を示すのか。	具体的な支援内容、支援した人数、支 援による就職件数といった数字で示し ていただくと説得力があるかと思いま す。個人情報となる部分まで細かく 示す必要はありません。